

(別紙4(2))

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

### 【目標達成計画】

優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議の参加委員は充実しているが、報告と情報提供が主な内容になっている。参加者が、参加する意義や楽しみを感じられるよう、内容を工夫していく。	参加委員として、有識者、知見者等幅広く参加を募り、情報交換しながら、ホームの運営や地域貢献に繋げることが出来るような会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	地域密着型事業所として、地域との信頼関係を築き、地域の他事業所とも協同し、地域福祉の拠点として存在感のあるグループホームを目指していく。	小、中学校の職場体験、ボランティア、実習生の受け入れを行い、人の出入りの多い開かれたグループホームを目指し、認知症、グループホームの啓発に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。